

一般質問

・灯台ワールドサミット灯台周辺整備計画について



川口純男

**問**

本年11月開催予定の「灯台ワールドサミット」は、御前崎市を全国の皆さんに知ってもらう絶好の機会であったが、中止、延期となり誠に残念であります。そこで来年の本サミットの予定、また本年度、灯台周辺の遊歩道および駐車場が整備されて利便性が良くなったが、毎年5月の連休、夏休みなどには駐車場が少ないため道路が渋滞となり、緊急自動車の通行も阻害されている。確かに海岸付近には大型駐車場があるが、遊歩道階段を上がるのは、足腰の弱い人達には大変な負担となる。このため駐車場の確保が必要である。

次に、灯台敷地内に以前は無かった太い電線が空中に張っております。この景観を損ねる電線を地中に埋める変更はないか。

そして「灯台南端の見晴らし台」売店横の手摺りが、経年劣化で鉄筋が露出し危険であり、景観が悪い。手摺りの修理に関して市長の考えは

**答**

本年11月にサミットを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、協議の結果、来年度へ延期となり、今後関係者と協議を重ね、実施に向け準備を進めてまいります。

駐車場ですが、灯台周辺は、全体を御前崎ケープパークとして位置付けており、自然と触れ合うため、それぞれの駐車場を利用していただきます。

電線の地中化ですが、電線や電柱の所有者である清水海上保安部からは、本年秋ごろ地中化する予定と確認しています。

最後に灯台南端、見晴らし台の手摺りの損傷ですが、土地が上岬区町内会が所有するものですので、町内会に對しましては、施設の損傷個所に立ち入らないような措置を講じていただくようお願いするとともに、今後、町内会と協議してまいります。

一般質問

・新型コロナウイルス禍での地区センター及び社会教育施設の活用について



丸尾 忠

**問**

私達はお互いに助け合って生きています。家族、お隣さん、町内会やいろいろな仲間、そしてお祭りや種々のイベントがあり、楽しく子どもから大人まで一つになれるものが沢山あります。でも今年にはあらゆるものが中止となってしまい、集まる事が、話し合いの場が何か悪いことのように遠ざけられています。

このような片寄った委縮した感覚に元氣を取戻したいと思えます。本年度より公民館が地区センターとなり、地域づくり、まちづくりの拠点としてスタートしました。

世間話など気楽なおしゃべりが出来る居場所作りをして住民が動き出す、やる気を出す一考としてらどうでしょうか。

また、こんな時こそ心を豊かにする文化活動を広めませんか。一緒に暮らしていただける楽しみを作りませんか。

体と心の健康を保ち続けるために身近に音楽やアートのあること

が、ゆとりに繋がります。

私は浜岡町の頃より文化協会に所属していましたが芸能関係、展示関係それぞれが年間を通し、自分高めながら仲間と共に進んでいく姿には心を打たれました。

今は「三密」を避けつつ支え合う温かな繋がりを大切にしたいと考えますが、市長の考えは

**答**

現在、地区センター及び社会教育施設におきましては、利用者の安全を第一に、新型コロナウイルス感染症予防措置を講ずる中でご利用いただけるよう配慮しております。

各施設を利用して開催される生涯学習講座は、前期で37講座あり順調に実施しております。

また、地域の集まりも代表者の判断により、時間や会場の制約があります。是非、それぞれのグループにつきましては、前向きな取り組みをお願いするところであります。市としましても、引き続き魅力ある学習機会の提供に努めてまいります。